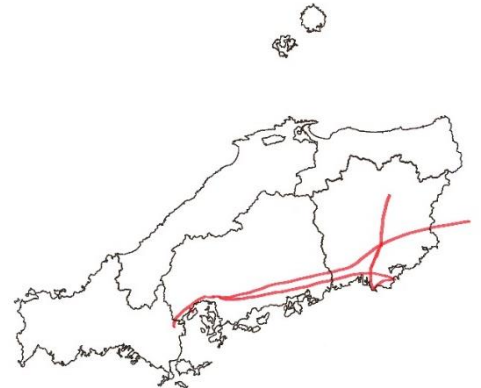


# (9) 災害に備えた今昔

ジャンル	震災復興・防災、遺跡・歴史的建造物、絶景、国立公園・世界自然遺産、文化体験、平和、海、山	市場 ◎:非常に向いている ○:向いている	
ストーリー	中国地方には古くから災害に対応する知恵を絞った様々な施設がある。古くは、流されない橋をつくりたい先人の情熱が生んだ独特の5連アーチ橋・山口県の錦帯橋、現代では台風による洪水や少雨による渇水に対応し、治水・利水に活躍する岡山県の苫田ダムなどのインフラを見学する。また、世界的に有名な建築家である妹島和世氏が設計し、地球環境に配慮した最新鋭の蓄電池工場を見学する。	東アジア ○ 東南アジア ○ 欧米豪 ○	

日	行程 【地】:地域資源調査回答項目 【国】:国の機関による資源調査項目 =:移動(地上) ~:移動(船舶)
1	新大阪駅=(新幹線)=岡山駅=(貸切バス)=【国】苫田ダム(鏡野町・国内初のラビリンス型の非常用洪水吐を備えた美しいフォルム。見学室訪問と放水見学)=倉敷(美観地区散策)=倉敷(泊)
2	倉敷=倉敷・鷺羽山展望台(瀬戸内の多島美と雄大な瀬戸大橋の姿を眼下に眺める絶景スポット)=(株)パワーエックス「Power Base」見学=広島(泊) ※Power Baseの工場見学について開始前のため、詳細は不明
3	広島=大州雨水貯留池(マツダスタジアム地下にある広島駅周辺地区の浸水を解消するための雨水貯留池【直径100m、高さ5.4m、貯留量1万5千m <sup>3</sup> 】を見学)=世界遺産・原爆ドーム(車窓)=宮島口~宮島(厳島神社)~宮島口=岩国・錦帯橋(日本三名橋のひとつ・国指定名勝の木造橋)=広島駅=(新幹線)=新大阪駅



錦帯橋  
写真提供:ピクスタ



苫田ダム  
写真提供:ピクスタ



原爆ドーム  
写真提供:ピクスタ



鷺羽山展望台  
写真提供:ピクスタ